

## 小学校 実践例

**主題名 「受けつがれてきた姶良の伝統」**  
**教材名 「太鼓踊り」(伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度)**

## 道徳的価値について

- 機会を捉えて我が国の伝統や文化などを話題にしたり、直接的に触れたりする機会を増やすことを通してそのよさに気付かせる。
  - 伝統や文化を育んできた我が国や郷土を受け継ぎ発展させていくべき責務があることを自覚し、努めていこうとする心構えを育てる必要がある。
  - 受け継がれている我が国の伝統や文化を尊重し、さらに発展させていこうとする態度を育む必要がある。

## 児童について

- 道徳の時間だけでなく、他教科や総合的な学習の時間等で地域に関する学習を行ってきて いる。また、子ども会等を通して地域での活動を行ってきて いる。
  - 我が国の国土や産業、歴史などの学習を通し て、我が国の国土や産業の様子、我が国の発展に 尽くした先人の業績や優れた文化遺産に目 が向けられるようになつて いる。

## 教材について

郷土に伝わる伝統行事である「太鼓踊り」に興味をもち、参加した主人公の心情の変化を通して、郷土の伝統と文化を尊重し、さらに発展させていくこうとする態度について考えさせることができる。

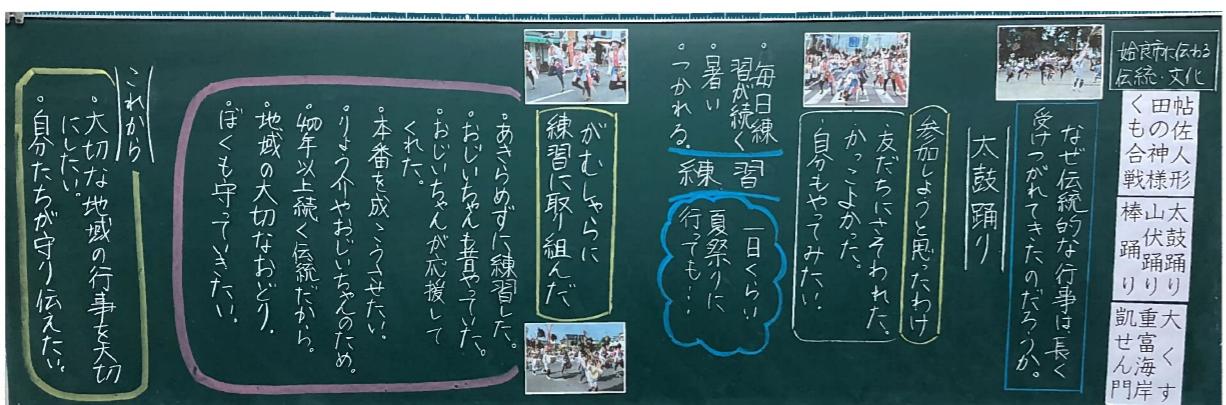
## ねらい

郷土に受け継がれている伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、さらに発展させていくこうとする態度を育てる。

## 指導にあたって

- 事前アンケートで自分たちの知っている伝統や文化・行事について調査し、活用する。
  - 始良市に伝わる伝統や行事について理解させるために、始良市内の伝統や行事に関する写真や動画を準備し、導入や終末で活用する。
  - 地域に伝わる伝統や行事に携わる人物をゲストティーチャーとして招き、どのような思いで伝統や行事に関わっているかを触れさせ考えさせる。

板書



# 実践記録

主な学習活動と児童の反応		指導上の留意点
導入	<p>1 始良市内に伝わる「太鼓踊り」についての写真や動画を見せ、話し合う。</p> <p>2 本時の学習のめあてをつかむ。 なぜ伝統的な行事は長く受けつがれてきたのだろうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事前アンケートの結果から身の回りの伝統や文化について提示する。</li> <li>○ 太鼓踊りの写真や動画を見せることで、太鼓踊りについて説明し、焦点化する。(太鼓踊り保存会の減少)</li> <li>○ 主人公を通して、学習を進める 것을을確認し、児童の言葉を生かしてめあてを立てるようにする。</li> </ul>
展開	<p>3 「太鼓踊り」を読んで、話し合う。</p> <p>(1) どうしてぼくは、太鼓踊りに参加しようと思ったのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• かっこいい。</li> <li>• 友だちがやっていたからやってみたい。</li> <li>• おじいちゃんが昔やっていたから。</li> <li>• 地域で見たことがあったから。</li> </ul> <p>(2) どうしてがむしゃらに練習に取り組むことができたのだろうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 苦しいけど友だちや地域の人々が支えてくれた。</li> <li>• 家族が支えてくれた。</li> <li>• 自分もみんなみたいにかっこよく踊りたい。</li> <li>• 太鼓踊りを伝えていきたい。</li> <li>• おじいちゃんの思いに応えたい。</li> </ul> <p>(3) 「じいちゃん、おどり見に来てね。」と言って、出かけたぼくの気持ちについて考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• これまでがんばってきたところ見てね。</li> <li>• おじいちゃんが好きな太鼓通りを見てほしい。</li> <li>• ぼくのがんばりを見てほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 資料を振り返りながら主人公を中心にあらすじや場面について確認をする。</li> <li>○ 問題場面を絞り込むために、児童の感想を取り上げながら焦点化する。</li> <li>○ 主人公の心の弱さにも触れ、練習にしっかりと取り組むことができなかつた思いも考えさせる。</li> <li>○ ワークシートに自分の考えを書かることで、主体的に話合いに参加できるようにする。</li> <li>○ 主人公ががむしゃらに練習に取り組むことができたのはどうしてか考えさせることで、太鼓踊りを受け継ぎ、発展させていこうと努めようとする心構えに気付かせる。</li> <li>○ 多様な意見が出るようにペアやグループで話し合わせる。</li> <li>○ おじいちゃんへの呼びかけを考えさせることで、主人公の太鼓踊りへの思いを考えさせる。</li> </ul>
終末	<p>4 地域に伝わる伝統や文化に携わる人物の思いを聞く。</p> <p>※ 蒲生北地区太鼓踊り保存会の方の動画を見せる。</p> <p>5 地域に伝わる伝統・文化等これから地域にどのように関わっていきたいか考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 身近な始良に伝わる伝統や文化、行事等に携わる人物の思いを聞き、さらに大切にしたいと意欲を高めさせる。</li> <li>○ 学習を通して考えたことをまとめた活動を通して、学んだ道徳的の価値を自分とのかかわりの中で捉え、発展させることができるようする。</li> </ul>

## 実践を振り返って

## 【成果】

- 「太鼓踊り」の動画を見せることで、初めて見た子や知らなかつた子へ理解をさせることができた。ただし、事前のアンケート等で始良市の伝統や文化等について実態調査をしておくと、補足説明ができる。
  - 実際に「太鼓踊り」をしている太鼓踊り保存会の方の話を入れたことで、始良市の伝

文やや統

- 【課題】

  - 「伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度」の内容項目は、子どもたちも教師もやりにくさがあるので、1年生から継続的に授業実践をしていく必要がある。
  - 伝統や文化については、知らない子や経験したことがない子も多くいるので、実態調査の結果や動画・写真等を活用する必要がある。

## 【子どもたちの感想】

- 始良市に受け継がれている伝統についてもっと調べてみたいと思いました。400年も続く太鼓踊りはすごいなと思いました。この伝統を守り続けている地域の人たちはすごいと思いました。私も地域の行事を大切にしていきたい。
  - 今までずっと受け継がれてきている伝統や文化だから大事にしていきたい。これからは、私たちがつなげる番だと思いました。